

位置図



川の状況

- 延長 忍川 12km、さきたま調節池（旧忍川）5km、酒巻導水路6km
- 美化活動団体 12団体（うち川の応援団の登録3団体）
- 川の特徴
 - ・酒巻導水路下流部及び忍川との合流点以南は桜並木が続いている。
 - ・毎年8月中旬には忍川の水辺再生100プランで整備された箇所を利用してとうろう流し納涼大会が開催される。
- 過去の事業
 - ・さきたま調節池（旧忍川）沿いは、さきたま古墳公園と古代蓮の里を結ぶ遊歩道が水辺再生100プランで整備されている。
 - ・忍川・さきたま調節池（旧忍川）・酒巻導水路が、川のまるごと再生プロジェクトにより整備されている。

まちの状況

- 地域資源
 - ・本市は、国宝「金錯銘鉄剣」が出土した稻荷山古墳をはじめ、日本最大の円墳である丸墓山古墳など、9基の大型古墳が群集する「埼玉古墳群」を有し、埼玉県名発祥の地として知られている。
 - ・市内には悠久の眠りから目覚め開花した古代蓮など42種類約12万株の蓮の花が咲く「古代蓮の里」、江戸時代の忍藩十万石の城下町を今に伝える「忍城址」のほか、足袋の産地を物語る「足袋蔵」が点在する風情ある街並みなど、豊かな自然と歴史が息づくまちである。
- 課題
 - ・多くの史跡・観光資源に恵まれているが、それをつなぐ交通手段が不足している。忍城址や埼玉古墳群などの史跡・観光資源への観光客の滞在時間が短くなっている。
 - ・市の人口は83,585人、年少人口（0-14歳）11.5%、老年人口（65歳以上）27.7%となっており少子高齢となっている。本市の有する観光資源を有効活用するためのまちづくりを行い、観光の交流人口の増加を図り、一層の地域活性化が必要である。

位置図



事業等の概要

ハード

- まちにぎ
 - ・ 歴史的街路整備
 - ・ せせらぎ空間の創出
- ふるさとづくり事業（足袋蔵等の改修・活用）
- 水城公園東側園地再整備
- 観光拠点事業
 - ・ レンタサイクルの充実
 - ・ 休憩施設としてのトイレの充実
- 観光案内看板整備
- 公共下水・合併処理浄化槽の整備推進

ソフト

- 観光体験の充実
 - ・ ワーキング・ホリデイイベントの開催
 - ・ 足袋蔵巡り・文化財巡りの開催
- 観光周遊アプリの開発・拡充
- インバウンド観光の推進
 - ・ 外国人観光客向けの多言語表示
- 情報発信
 - ・ 観光ガイドブック及びPR動画の作成
 - ・ フェイスブック、ブログ等の活用
 - ・ 水質改善（合併浄化槽へ転換促進等）
 - ・ 広報紙やイベントでの啓発活動
- チャレンジショップの開設
- 足袋のまち行田活性化プロジェクト

工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
観光拠点拡充		●	●	●	●	20百万円
水城公園東側園地再整備			●	●	●	120百万円
まちにぎ	●	●	●	●	●	320百万円
ふるさとづくり事業	●	●	●	●	●	70百万円

県に実施してほしい整備の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

位置図



実施してほしい整備概要

- 忍川
 - ・未整備区間 親水護岸整備 2か所(延長 約200m)
 - 河床の整備
 - ・整備済区間 親水護岸整備 2か所(延長 約200m)
 - 川遊びができる飛石の設置
 - ・ルート案内標識及び親水護岸表示の整備
- 忍川
 - ・遊歩道(サイクリングロード)整備(延長 約2000m)
- 酒巻導水路
 - ・親水護岸整備(延長 約500m)
 - ・遊歩道整備(延長 約1000m)

工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
計画策定		●	●	●		—
忍川整備			●	●	●	600百万円
酒巻導水路整備			●	●		600百万円